



道路愛護週間 始まる

愛知県道路愛護週間は9月28日から10月4日までの一週間実施されます。年々の交通量の増加により、特に大型車輛の増加とスピード化に伴い道路の損傷ははなはだしく、そのためこの際一般の道路に対する認識をいっそう深め道路愛護の実をあげるため道路愛護週間が実施されますので道路の美化、愛護作業等、運動を有意義なものとするため、つぎのことに特に協力してください。

1. 路面清掃の清掃および路肩の除草。
2. 路上にゴミ箱等を放置しないこと。
3. 道路標識とまぎらわしい広告物等を出さないこと。
4. 不法占拠物件は手続きを取ることに。

1. 婦人のついで
とき 10月5日 午後7時30分
ところ 幸田町町工舎
備考、花道ならびに修養商談会
2. サービス会懇談会について
とき 10月11日 午後7時30分
ところ 幸田町町工舎
備考、当日点検の交換いたします。
3. 婦人の継続指導について
とき 10月19日 午後1時
ところ 幸田町町工舎
指導者 青島指導員
備考、青色申告をされた人。

ガンは忍び足でやってくる

ガンは忍び足でやってくる。日本国民死因第一位のガン。潜伏期がはなはだ長く、なかなか見つかる。ガンは忍び足でやってくる。日本国民死因第一位のガン。潜伏期がはなはだ長く、なかなか見つかる。ガンは忍び足でやってくる。日本国民死因第一位のガン。潜伏期がはなはだ長く、なかなか見つかる。

ガンの早期発見十カ条

- ① 血がながく続いたり、たんに血がまじったりしないか。(痔ガンのサイン)
- ② 血が加わってなく冷たないことではないか。(こうこうガン)
- ③ 口のなかや皮膚にけいれん状の腫れはないか。(舌ガン、皮膚ガン)
- ④ 尿の出がなかったり、血がまじったりしないか。(じんごうガン)
- ⑤ 以上のことから自分の身体をよく観察して少しでも疑わしいことがあれば明日といわず直ちに専門医の診察を受けよう。早期に診断されれば早期に適切な治療を行えば完全に治る疾患であることとを十分知って頂きたいのです。

家庭のしつけは どうあるべきか

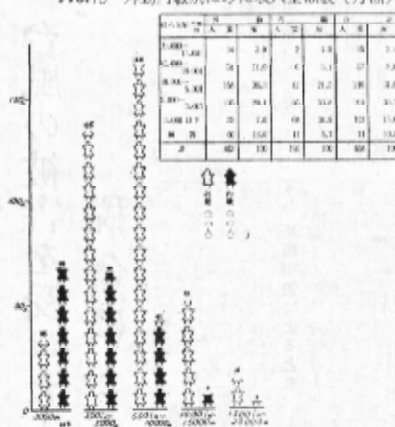
一、子どものしつけ方 (その2) 文学博士 羽多野勲子

このように母親が一貫しない態度で、相手が見えぬ場合、いっせいで、もう少し大きくなったら、母親を真似にするようになったり、性格にかけ、ひなされたことばを繰り返す。夫と妻との意見が一致しない。父と母との意見が一致しない。父と母との意見が一致しない。父と母との意見が一致しない。



収入は5千円～1万円

どのくらいの収入があるか(月額) No.15 外勤内勤別にみた収入全額表(月額)



次号につづく

幸田町水稻奨励品種決まる

種子の更新をしてください。現在町内には50種ぐらいの品種が栽培されていますが、地域にあった、良い品質、うまい米、収量の多い品種をこのほど10種類選定いたしました。

幸田町水稻奨励品種および特性表

種類	早晩	品種名	田植期	乾燥	理力	地域	田植期	地 域	区 分
早生	早	ヤマセコシギ	7.16	乾	下	平	早	期	町内全般に向く
	早	コシヒカリ	7.20	乾	中以上	山	早	期	イモチ病、倒伏に注意
中生	早	快	8.17	乾	下	山	早	期	須美、桐山、道川、深溝地区の中山間または平野部の下田に向く
	早	クサブニ	8.20	乾	中以上	山	早	期	町内平野部の乾田に向く
中生	早	日 本 晴	8.22	湿	上	平	早	期	町内平野部の湿田半乾田に向く
	早	金 南 風	8.25	乾	上	平	早	期	町内肥沃田全般に向く
中生	早	鈴 風	8.28	湿	下	中	早	期	大栗、わしだ、岩間、新田、六草、飯谷、飯峠、深溝地域の中山間地等に向く
	早	新 山 吹 萩	8.28	湿	下	中	早	期	同上
中生	早	幸 風	8.31	湿	中以上	平	早	期	いもち病の発生地帯はさける
	早	虹 も ち	8.28	乾	中以上	平	早	期	町内全般、中田以上に向く

(注) 1. 普通選給に早生種を栽培される場合は6月10日～15日までに田植を終了するようにして下さい。(秋晴、クサブニ、日本晴)
2. 必要種子量は10アール当り3kg(約3斗) 直播は5kg
3. 申込期限は9月5日まで
4. 上記品種以外は取りまきとめいたしません

十月保健センター行事予定

日	時	行 事
五日(火)	午前	乳児相談
五日(火)	午後	乳児相談
七日(木)	午前	成人病検診
七日(木)	午後	成人病検診
九日(土)	午前	乳児相談
九日(土)	午後	乳児相談
十一日(月)	午前	成人病検診
十一日(月)	午後	成人病検診
十三日(水)	午前	乳児相談
十三日(水)	午後	乳児相談
十五日(金)	午前	成人病検診
十五日(金)	午後	成人病検診

婦人困りごと相談日変更

婦人困りごと定期相談は、本年十月十六日(土)に改定されます。

栄ある受賞

二十一年勤続職員として十月十六日(土)に表彰されました。

とほね俳句

根の痛み再びはげし風雨
内緒 待月
青柳や夜への橋がなでて行く
静瀬 清子
四月に白雲送る夜の秋
平松 肇子
着るあての無き路を志すきん
小野 敏子
味噌車出て笑天に雲を頼つ
平松 肇子
十二糸をさばく鮎の顔敷し
上杉 留盛
期のおとといわねつ秋の
上杉 留盛
古代より伝わる系図虫私ふ
都築 彌生
大夕立過ぎて露の草生さる
野田 幸子
時鳥只一声や不流
山本 波文
夜の秋冷酒に覚めて焼酎
島村 新造
清し難き恋ひサルピラの掛簾
平松 千寿